



東風

横浜市立綱島東小学校

【褒めて伸ばす】前期まとめのキーワード

校長 三橋 国雄

短い夏休みが終わり、学校には子ども達の元気な声が戻って来ました。前期の後半がスタートです。この2週間の間も新型コロナウイルス感染拡大のニュースが世の中を騒がせていました。夏休み明け（お盆明けの）世の中の状況が心配ですが、学校では夏休み前と同様、消毒や手洗い、うがい、換気などに気をつけ、密の状態を作らないよう工夫して学習を進めて参ります。

今年は例年より夏休みが短いので、まだまだ残暑が残る中、学校が再開されます。そのため、熱中症の対策も考えなければなりません。熱中症対策の中で一番の心配は、登下校です。家を出るとき水分摂取を必ずして送り出してください。また帽子の着用、タオルの用意などの工夫をお願いします。

また、本校は集団登校ですが、列の間隔を空け、密を避けた状態でマスクを外すなどの工夫をしていただけたらと思います。学校でも担任から話をしますが、ご家庭でも子ども達にお声がけください。

子どもたちは褒められることで自信を持ち、様々なことに挑戦できるようになると言われています。それは、子どもが取り組んだこと、活動した姿そのものを褒めることが大切ということです。努力した内容に対して「よくがんばったね」と声をかけられることで、その後の活動を粘り強く続けられる傾向が見られます。

一方「テストでよい点を取る」という活動の成果を褒めてしまうと「自分は勉強ができる」結果が悪ければ「自分には力がないからだ」と考える傾向になるようです。子どもは、「1時間勉強した」という活動そのものを評価されることで「強み」を育めるそうです。

9月1日は綱島東小学校の開校記念日です。昭和46年（1971年）9月1日に開校した本校は今年で創立49年目を迎えます。来年令和3年には大きな節目となる創立50周年を迎えます。学校における新生活様式を工夫しながら、地域の皆様、教職員、児童、保護者の皆様と気持ちを合わせ、50年目に向けて綱島東小学校の歴史を振り返りながら、51年目に向かう気持ちをしっかり育てていきたいと思えます。

今月も、お子さん一人ひとりの可能性を見だし伸ばしていけるよう、「褒める」をキーワードに教職員一同チームとなって教育活動に取り組んでいきたいと思えます。今までと変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。

